

高等学校 令和 7 年度 （ 2 学年用）

教科 科 目： 公民 科目： 公共

単位数 数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者： （1組：吉岡）（2組：吉岡）（3組：吉岡）（4組：吉岡）（5組：吉岡）（6組：吉岡）（7組：吉岡）

使用教科書： 高等学校 新公共 （第一学習者）

教科の目標： 社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育む。

【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、民主権を担う公民として、自国を愛し、そのその平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
1 学 期	1 単元名 公共的な空間を作る私たち						
	【知識及び技能】 自らの体験等を振り返り、人間としての在り方生き方について理解する 人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であること、対話を通して互いを理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れることなどを通して、自らの価値観を形成し他者の価値観を尊重することができる存在であることについて理解する よりよい公共的な空間を作り出す自立した主体になることが、キャリア形成、よりよい社会の形成に結び付くことについて理解する	【使用教材】 教科書、資料集、プリント、ICT端末等	【知識及び技能】 自らの体験等を振り返り人間としての在り方生き方について理解しようとしている 人間は、個人として相互に尊重されるべき存在であること、対話を通して互いを理解し高め合うことのできる社会的な存在であること、伝統や文化、先人の取組や知恵に触れることなどを通して、自らの価値観を形成し他者の価値観を尊重できる存在であることについて理解しようとしている。 よりよい公共的な空間を作り出す自立した主体になることが、キャリア形成、よりよい社会の形成に結び付くことについて理解しようとしている 単元の知識を理解しようとしている	○	○	○	5
	【思考力、判断力、表現力等】 社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する	【指導項目・内容】 社会に生きる私たち 個人の尊厳と自主・自律 多様性と共通性 伝統文化とのかかわり 自立した主体をめざして	【思考力、判断力、表現力等】 社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現しようとしている 単元に関することを考察、判断、表現しようとしている				
	【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における人間としての在り方生き方及び社会の在り方について関心を高め、課題を意欲的に追究する		【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における人間としての在り方生き方及び社会の在り方について関心を高め、課題を意欲的に追究しようとしている				
1 学 期	2 単元名 公共的な空間における人間としての在り方生き方						
	【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考えや、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解する 現代社会の諸課題について自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、様々な考え方を活用することを通して、行為者自身の人間としての在り方生き方について探求することが、よりよく生きていく上で重要なことについて理解する 諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身に付ける	【使用教材】 教科書、資料集、プリント、ICT端末等	【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考えや、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解しようとしている 諸課題について自らも他者も納得できる解決方法を出すことに向け、様々な考え方の活用を通して、行為者自身の人間としての在り方生き方について探求することが、よりよく生きる上で重要なことについて理解しようとしている 諸資料から、よりよく生きる行為者として活動するために必要な情報を収集し、読み取る技能を身に付けようとしている 単元の知識を理解しようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現する	【指導項目・内容】 人間と社会の在り方についての見方・考え方	【思考力、判断力、表現力等】 倫理的価値の判断において、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し、自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し、表現しようとしている 単元に関することを考察、判断、表現しようとしている	○	○	○	3
	【学びに向かう力、人間性等】 社会的事象等について関心を高め課題を意欲的に追究する		【学びに向かう力、人間性等】 社会的事象等について関心を高め課題を意欲的に追究しようとしている				

年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 （ 2 学年用）

教科 科 目： 公民 科目： 公共

単 位 数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者： （1組：吉岡）（2組：吉岡）（3組：吉岡）（4組：吉岡）（5組：吉岡）（6組：吉岡）（7組：吉岡）

使用教科書： 高等学校 新公共 （第一学習者）

教科の目標： 社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育む。

【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、そのその平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
	3 単元名 公共的な空間における基本的原理						
1 学 期	【知識及び技能】 各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解する 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する	【使用教材】 教科書、資料集、プリント、ICT端末等	【知識及び技能】 各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解しようとしている 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解しようとしている 単元の知識を理解しようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する	【指導項目・内容】 人間の尊厳と平等、個人の尊重 民主主義と法の支配 自由・権利と責任・義務	【思考力、判断力、表現力等】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現しようとしている 単元に関することを考察、判断、表現しようとしている	○	○	○	4
	【学びに向かう力、人間性等】 課題を追究したり解決したりする活動を通して、公共的な空間を作る中で、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図る基本的原理が必要であることや、そのような基本的原理を用いて、公共的な空間において生じる課題を考察することの大切さを理解できるようにする	日本国憲法に生きる基本的原理	【学びに向かう力、人間性等】 課題を追究したり解決したりする活動を通して、公共的な空間を作る中で、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図る基本的原理が必要であることや、そのような基本的原理を用いて、公共的な空間において生じる課題を考察することの大切さを理解しようとしている				
	4 単元名 法的な主体となる私たち						
1 学 期	【知識及び技能】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する	【使用教材】 教科書、資料集、プリント、ICT端末等	【知識及び技能】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する 単元の知識を理解しようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する	【指導項目・内容】 私たちと法 法と基本的人権 自由に生きる権利と法・規範 平等に生きる権利と法・規範 安全で豊かに生きる権利と法・規範 法をより良いものにするための権利 さまざまな契約と法 消費者の権利と責任 裁判所と司法 国民の司法参加	【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現しようとしている 単元に関することを考察、判断、表現しようとしている	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及して他者と協働して主題を追究したり解決したりする		【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及しようとしている 他者と協働して主題を追究したり解決したりしようとしている				

高等学校 令和 7 年度 （ 2 学年用）

教科 科 目： 公共

単位数 2 単位

対象学年組 第 2 学年

教科担当者 (1組：吉岡) (2組：吉岡) (3組：吉岡) (4組：吉岡) (5組：吉岡) (6組：吉岡) (7組：吉岡)

使用教科書 高等学校 新公共 (第一学習者)

教科の目標 社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育む。

【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、そのその平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
2 学 期	5 単元名 政治的な主体となる私たち						
	【知識及び技能】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する 諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける	【使用教材】 教科書、資料集、プリント、ICT端末等	【知識及び技能】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権、領土（領海、領空を含む。）、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する 諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける 単元の知識を理解しようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する	【指導項目・内容】 私たちと選挙 選挙の現状と課題 世論の形成と政治参加 国会と立法 内閣と行政 地方自治と住民福祉 国家と国際法 国境と領土問題 国際連合の役割と課題 平和主義と安全保障 日本の安全保障体制の変容 核兵器の廃絶と国際平和 今日の国際社会 人種・民族問題と地域紛争 国際社会における日本の役割	【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する 単元に関することを考察、判断、表現しようとしている	○	○	○	15
	【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及している 他者と協働して主題を追究したり解決したりする		【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及しようとしている 他者と協働して主題を追究したり解決したりしようとしている				
	6 単元名 経済的な主体となる私たち						
2 学 期	【知識及び技能】 職業選択、雇用と労働問題、財政及び租税の役割、市場経済の機能と限界などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する 諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける	【使用教材】 教科書、資料集、プリント、ICT端末等	【知識及び技能】 職業選択、雇用と労働問題、市場経済の機能と限界、などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解しようとしている 諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けようとしている				
	【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する	【指導項目・内容】 私たちと経済 労働者と権利 労働環境と課題 日本経済のこれまでとこれから 技術革新の進展 現代の企業 中小企業の現状と役割 日本の農林水産業 市場経済と経済運営 市場のしくみ 経済発展と環境保全 国民所得と私たちの生活 経済成長と国民の福祉	【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現しようとしている	○	○	○	13
	【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及している 他者と協働して主題を追究したり解決したりする		【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及しようとしている 他者と協働して主題を追究したり解決したりしようとしている				

高等学校 令和 7 年度 （ 2 学年用）

教 科 ： 公民 科 目 ： 公共

単 位 数 ： 2 単位

対 象 学 年 組 ： 第 2 学年

教 科 担 当 者 ： （ 1 組：吉岡）（ 2 組：吉岡）（ 3 組：吉岡）（ 4 組：吉岡）（ 5 組：吉岡）（ 6 組：吉岡）（ 7 組：吉岡）

使 用 教 科 書 ： 高等学校 新公共 （第一学習者）

教 科 の 目 標 ： 社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育む。

- 【知識及び技能】

選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける
- 【思考力、判断力、表現力等】

現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う
- 【学びに向かう力、人間性等】

よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、そのその平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 間
学 期	7 単元名 経済的な主体となる私たち	【使用教材】 教科書、資料集、プリント、ICT端末等	【知識及び技能】 財政・租税の役割、社会保障の充実・安定化、金融の働き、経済のグローバル化と相互依存関係の深まり、国際社会における貧困や格差などを基に、公正かつ自由な経済活動を通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及び活発な経済活動と個人の尊重の両立が必要であることについて理解する 諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける				
	3 【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する	【指導項目・内容】 金融の意義と役割 金融のいま 財政のしくみと租税 日本の財政の課題 社会保障と国民福祉 これからの社会保障 国際分業と貿易 国際収支と国際経済体制 外国為替相場の動き グローバル化する経済 地域的経済統合 国際社会における貧困や格差 地球環境問題 資源・エネルギー問題 国際社会のこれから	【思考力、判断力、表現力等】 法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現しようとしている 単元に関することを考察、判断、表現しようとしている	○	○	○	15
	【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及している 他者と協働して主題を追究したり解決したりする		【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及しようとしている 他者と協働して主題を追究したり解決したりしようとしている				
	8 単元名 持続可能な社会づくりとなる私たち	【使用教材】 教科書、資料集、プリント、ICT端末等	【知識及び技能】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する知識・技能を身に付けている				
学 期	3 【思考力、判断力、表現力等】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する	【指導項目・内容】 排出権取引を考える 地球環境問題 ベストミックスを考える 資源・エネルギー問題 ゲノム編集を考える 生命倫理 インターネットによる投票を考える 情報 フェアトレードを考える 国際社会の課題	【思考力、判断力、表現力等】 地域の創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見だし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述しようとしている 単元に関することを考察、判断、表現しようとしている	○	○	○	5
	【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及している 他者と協働して主題を追究したり解決したりする		【学びに向かう力、人間性等】 議題を追及しようとしている 他者と協働して主題を追究したり解決したりしようとしている				